

聖霊降臨節第20週 聖餐礼拝

2015年10月4日 第一礼拝(午前8:00～) 聖餐礼拝(午前10:30～) 夕拝(午後7:30～)

前奏	「祈りまたは聖餐」	奏楽者
聖餐の招詞	司会者
※賛美	新聖歌46「わが主よ 今ここに」	一同
聖書交読	交読文53「ルカの福音書第22章」(新聖歌921頁)	一同
祈	司会者
分餐	(新聖歌53)	一同
感謝の賛美	新聖歌233「驚くばかりの」	一同
聖書朗読	『ルカの福音書』7章1-10節(新約121頁)	司会者
黙想	同
説教	「ただお言葉をください」	近伸之牧師
黙想	同
※応答の賛美	新聖歌209「慈しみ深き」	一同
感謝の献金	(新聖歌55)	一同
感謝祈	片山健司兄
諸報告	司会者
※頌栄の賛美	新聖歌63「父 御子 御霊の」	一同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	一同
※祝福の祈り	近伸之牧師
※後奏	(新聖歌59-8)

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立ください)

司会	近伸之牧師	映像・録音	片山浩司兄	C S 担当	佐藤繁実兄
集會	小川柳子姉	奏楽	片山敬子姉		
	横堀信子姉		横山洋平兄	掃除	小林洋子姉
配餐	横堀正美兄	録画	山崎敬典兄		

説教メモ

- 「ただ、おことばだけをいただきませてください」。しかし百人隊長も、最初からこのような信仰ではなく、最初は「しもべを助けに“来て”ください」と願っていた。だが長老たちを遣わした後で、彼の心にはうずきが起った。それは主に用いられることを求めず、主を用いようとしている己の姿であった。そして彼は、イエスに改めて使者を送り、ただ言葉だけを求めた。その信仰に、イエスは驚きの声を上げられた。
- ここに書かれているイエスの言葉は、百人隊長の信仰に対する驚嘆であり、いやしの宣言はどこにもない。しかし彼のしもべは、そのときいやされていた。私たちが神のことばを求めるとき、すでに主は私たちが何を必要としているのかを知っておられるのである。自分の希望通りに神を動かそうとすることをやめよ。神を動かすのではなく、神に動かされるように求めよ。主はすでに最善の道を用意してくださっている。

個人、団体からの来信

教団定期便/『世の光』第781号/新潟聖書学院より、2015年 後期聴講生募集のご案内/
宣教区役務者会より「運営委員会の改編についての提案」/敬和学園大学よりオープンカレッジの案内(10月、11月)/
スペシャルナイトのポスター(11/1主日 19時より 新潟福音教会にて)/『アンテオケ宣教会NEWS』第211号

先週の集會出席者数

9/27(日)	教会学校	幼児男子- 小学男子- 中学男子- 高校男子- 子ども 成人男性- 幼児女子1 小学女子2 中学女子- 高校女子- 3名 成人女性2	
9/27(日)	第一礼拝	男2 女6 計8	※毎月、実用書道教室を開催
	歓迎礼拝	男11 女19 計30 子6	9/28(月) 月曜家庭集會 男3 女3 計6
	夕拝	男1 女- 計1	9/30(水) パルナバ祈禱會 男3 女5 計8
			10/1(木) しゃべり場タビタ 男- 女3 子-
			10/2(金) 金曜祈禱會 男- 女3 計3

諸集會のご案内

10/5(月) 午前9:30	実用書道教室	『イザヤ書』48章18節	書道指導: 藤田 美保姉
10/5(月)	月曜家庭集會	(休會)	
10/7(水) 午後7:30	分かち合い祈禱會	『士師記』18章21-31節	司会: 片山 初子姉
10/8(木) 午前9:30	しゃべり場タビタ	渡辺智子姉宅	問合先: 渡辺 智子姉
10/9(金) 夜	教会堂でバザー最終準備を行うため、金曜祈禱會は休會とします。		

10/11(日) 聖霊降臨節第21週

午前8:00	食品持ち込み、他		
午前9:30	奉仕者祈り會		
特別礼拝 午前10:00	司会: 片山 勝三兄 集會: 笹川 清子姉	映像: 近伸之牧師 賛美リード: 賛美チーム 音響: 有志 録画: 山崎 敬典兄	感謝祈禱: 小山 千春姉 掃除: 小山 千春姉
	第1部(賛美の時)は賛美チームによる選曲 応答: 208 頌栄: 198 派遣: 54		
午後の予定	バザー準備 教会バザー	午前11:15~12:00 正午~午後3:00	
夕拝 午後7:30	司会・説教: 近伸之牧師		

報告

- 本日の予定**
聖餐礼拝の恵みを感謝します。主の十字架を心に刻みつけて歩いていきましょう。礼拝後は昼食をいただき、バザーの準備などを行います。定例役員會は本日に延期となりましたので、同時進行となりますが、ご協力をお願いいたします。
- 教団献身者のため**
本日10月の第一主日は同盟教団の献身者デーとなっており、当教会より教団へ献身者デー献金をさせていただきます。これからも主の召しに応える献身者が起こされ、その必要が満たされてゆくように祈りましょう。
- 先月の来會者**
9/20主日 第二礼拝: 金 賢淑姉が出席
9/27主日 歓迎礼拝: 内山義彦兄、内山和子姉が出席

人の名前を覚えるのが苦手な私は、よく人にお会いしても、顔は覚えているけれども、どうも名前が出てこなくて考え込んでしまうことがあります。年を取ったせいもあるでしょうが、物忘れがひどくなってきているようです。

笑ってしまうような話ですが、私はあるとき、車にガソリンを入れるためガソリンスタンドへ出かけました。そして、ガソリンを給油してもらっている途中で、「ちょっと電話をかけてきますので」と断って、公衆電話のところへ行き、用事を済ませてそのまま歩いて家に帰ってしまいました。しばらくして、車で出かけようとしたところ、車が見当たらずあわててしまったという経験があります。

こんなに物忘れがひどくなると、これから先どうなるのかと心配になったりもします。車を忘れたり、人の名前を忘れたりということで、困ることはありますが、あとで思い出したりするのでなんとかなるわけですが、これは忘れないようにしなさいと記されている聖書のことばをご紹介します。

あなたは気をつけて、あなたをエジプトの地、奴隷の家から連れ出された主を忘れないようにしなさい。

(旧約聖書『申命記』6章12節)

主を忘れたら一大事です。

ルカの福音書に出てくる話ですが、まだイエスさまが幼かった頃、両親のヨセフとマリヤと礼拝のためにエルサレムに来ていました。その時はお祭りでしたので、多くの人々もエルサレムに来ていました。ところがその帰途、ふと気がついてみると、いるとばかり思っていたイエスさまがいないことに気がつきました。変な言い方ですが、イエスさまを置き忘れたようなことが書いてあり、おもしろいと思いました。

私たちの生活の中で、イエスさまがいると思っただけで、気がついてみたら置き忘れていたというようなことがないようにしたいものです。車を忘れて、というのも困るには困るのですが、私たちの生活の中で、主がいつも共にいてくださるということ、そして主が私たちに対して、どんなに恵み深いお方であるかということ、これだけは忘れないで、一日一日を過ごしたいと思えます。



木犀（モクセイ）は中国原産の常緑小高木。橙色の花を開くのが金木犀（キンモクセイ）、白い花を開くのは銀木犀（ギンモクセイ）という。
「木犀やしづかに昼夜入れかはる」（岡井省二）
「木犀をみごもるまでに深く吸ふ」（文挾夫佐恵）

2015年度教会目標

「心から進んで」

年間目標 それぞれに違った賜物が与えられていることを信じ、自ら進んでささげていくひとり一人へ「彼らはそれを進んでささげるささげ物として【主】に持って来た」（出エジプト35:29）

中期目標 5つの地域群（早通・豊栄・新発田・阿賀野・新潟）から、各地域へ福音を伝えていこう「アジアに住む者はみな、ユダヤ人もギリシャ人も主のことばを聞いた」（使徒19:10）

長期目標 県下20市の中で唯一教会のない阿賀野市に向けて、宣教区レベル開拓への斥候として「御名がまだ語られていない所に福音を宣べ伝えることを切に求めた」（ロマ15:20）

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区

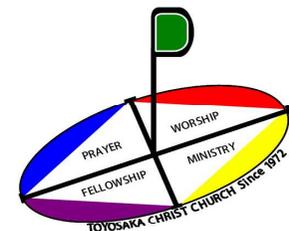
豊栄キリスト教会（牧師 近伸之）

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.com>

電子メール: info@toyosakakyokai.com

ブログ: <http://toyosakakyokai.seesaa.net>



ライフライン

毎週土曜日 朝5:30～6:00 BSNテレビにて放送中です。

☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



10/10(土)「自分の栄光から神の栄光へ」水澤心吾さん(写真)

メッセージ: 安海靖郎

俳優の水澤心吾さんは、1974年に初舞台を踏み、以後、NHKの連続テレビ小説や大河ドラマ、民放のドラマなどに出演し、長年、俳優として活躍しています。現在はライフワークとして、第二次世界大戦時、6,000人のユダヤ避難民にビザを発行し命を救った外交官・杉原千畝の一人芝居に取り組んでいます。舞台の様子を伺うともにお話を伺います。前

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata BEGiN. ここから始まる、あなたの伝道。

私たち豊栄キリスト教会は、『ライフ・ライン』の協力教会です。